

三面異次元人 ギギ

バトルカード

RR第3弾

3-050

グラビトンビーム:2700
タイリョク:900
ルーレット(時計回りに):5.1.2.3.2.1
じゃんけんアイコン:チョキ
テキスト:星人に負けない科学力をもっているんだ。

以下、大怪獣バトルRR以前のカード

怪獣カード

EX第5弾

怪獣221

グラビトンビーム:2700
アタック:600 ディフェンス:800 スピード:1200 パワー:900
コンボ:ベムラー
得意:-
苦手:-
タイプ:タクティカル(4)

怪獣222

テレポートアタック:2100
アタック:500 ディフェンス:700 スピード:1100 パワー:800
コンボ:エレキング
得意:-
苦手:-
タイプ:カウンター(20%)

EX第8弾

怪獣374

三面破壊光線連射:3300
アタック:700 ディフェンス:900 スピード:1300 パワー:1000
コンボ:ファイヤーウインダム
得意:-
苦手:-
タイプ:アグレッシブ(3)

NEO第2弾

怪獣NO86

グラビトンビーム:2700
アタック:800 ディフェンス:900 スピード:1300 パワー:900
スタミナ:3
コンボ:ガッツ星人
得意:-
苦手:-
タイプ:タクティカル(3)

NEO第5弾

怪獣N241

シグナルブラスター：3300
アタック：900 ディフェンス：1000 スピード：1300 パワー：900
スタミナ：3
コンボ：にせウルトラマン
得意：-
苦手：-
タイプ：タクティカル(4)

拡張第4弾

E-038

テレポートアタック：2100
アタック：600 ディフェンス：600 スピード：1100 パワー：800
コンボ：ガタノゾーア
得意：-
苦手：-
タイプ：カウンター(20%)

応援カード

P-071

三面破壊光線連射:3100
アタック：900 ディフェンス：800 スピード：1200
コンボ：恐竜戦車
得意：-
苦手：-

技カード

301ジヒビキラン
355ノイズラー
362ゴルゴレム
N098ベキラ
N099プレッシャー
N386キングジョーブラック

グラビトンビーム：2700
タイリョク:900
ルーレット(時計回りに):5.1.2.2.2.1
じゃんけんアイコン:チョキ

備考

[ウルトラマンコスモス](#)に登場した異次元人で[ダダ](#)のリメイク的なキャラに当たる。ゲーム中の姿はプログレスと呼ばれる形態で、三位一体となって巨大化、この姿になる。顔が三面に付き、顔を回転させながら光線を連射したり、分離して全包围攻撃を仕掛ける。彼らの中には友好的なギギも存在している。

インパクトこそダダには及ばないが、第5弾にて参戦。[バルタン星人\(ベージカル\)](#)、[ワロガ](#)と共にコスモス怪獣の先陣を切ることとなった。

スピードは高いがアタックは低いという、典型的なスピードタイプ。[マグマ星人](#)や[キリエロイド](#)の下位互換に見えるが、8弾で登場した最上位カードはパワーが1000もあり、スピード型宇宙人としてはかなり高い部類に入る。アタックの低さの割に技タイプがアグレッシブなのが難点か。発動は応援にまかせるべし。

応援は最上位カードと比べアタック・ディフェンスのバランスがとれたステータスになっている。[青バル](#)には届かないもののアタックも900とスピード型では十分なステータスと言えるだろう。また必殺技が[グランダ](#)、[ネオカオスダークネス](#)などと同じく最上位のものになっており、威力も3100とそれなりに高い。スピードタイプの応援怪獣としては十分採用する余地はあるだろう。

ステータス的に今ひとつ地味な存在だったが、NEOにおいてダダとのタッグ必殺技が登場。また、NEO第2弾で再登場した中位カードを見てみると、アタック、パワーは221のままだが、ディフェンスとスピードが+100されており地味ながら強化されている。更に技発動タイプもタクティカル3と早くなっている為、前より使いやすくなっている。そしてNEO第5弾で第四の技を引っ下げて再び登場。ステータスを良く見ると、パワーとスピードはN086のままだがアタックとディフェンスが+100されており、バランスの取れたステータスとなっている。

実はこのステータス、アタック以外全て応援カードのものを上回っており、更に技発動タイプもタクティカルと優秀（N086より遅いラウンド4なのが欠点だが）かつ必殺技の威力も200程度の差だが上回っている。応援カード以上の活躍が見込めるだろう。これらの点から、今後の活躍の機会も広がるだろう。